

国際環境農学専攻・特別コース学生募集要項

——持続的農業開発を担う技術者・研究者の高度人材養成プログラム——

入学生募集の基本方針（アドミッションポリシー）

本学の基本理念は、農学と工学およびそれに関連する諸分野を対象とした教育・研究を推進し、それを通じて、人類の生存・繁栄と美しい地球の持続に貢献することにあります。

本学府では、さまざまな人間活動の拡大に伴う食料・資源問題、環境・公害問題、人口問題等が地球規模で深刻化しつつある現状を直視し、①21世紀の人口・食料・資源・環境問題の解決に不可欠な生命・生物機能・生物資源・環境・情報・人文社会系諸科学の専門的能力を養成すること、②自然と人間及び社会・文化に関して深い理解と洞察ができる広い専門知識を養成すること、③課題探求能力を持ち、社会要請に応じて、使命志向型科学を駆使し、問題解決を計る能力を養成すること、④諸外国の文化を理解し、国際社会において指導的立場で活躍できる能力を養成すること、⑤自己啓発意欲の持続高揚と、極めて高度な教育研究意欲を養成すること、を教育目的としています。

以上の目的に即して、アグリサイエンス、バイオサイエンス、エコサイエンス関連分野の専門職業人・研究者として将来活躍し、そのことを通じて社会に貢献することを望み、かつ本学の要求学力水準に達した学生を広く国内外から受け入れます。

大学院農学府修士課程 国際環境農学専攻においては、特別コース（持続的農業開発を担う技術者・研究者の高度人材養成プログラム）を設置し、環境農学に関する研究を行う外国人留学生を下記により募集します。

I 専攻教育研究分野

- － 国際環境修復保全学
- － 国際生物生産資源学
- － 国際地域開発学
- － ダブルディグリープログラム（国際環境農学）

II 募集人員およびコース内容

このコースは、3つのプログラムからなり、(1)国費外国人留学生募集対象国の出身学生用 (2)東京農工大学の修士の学位を取得することを希望する学生用 (3)東京農工大学および自国の大学の双方から2つの修士の学位を取得することを希望する学生用である。

出願資格及び条件・応募手続きは、3つのプログラムにより異なるため、留意すること。

(1) 大学推薦による国費外国人留学生

適切な数の候補者が選考され、その中から農学府により7名が国費外国人留学生として推薦される。

(2) 私費外国人留学生（東京農工大学修士の学位の取得を希望する者）

私費外国人留学生として若干名選考される。

(3) 私費外国人留学生（ダブルディグリープログラムの取得を希望する者）

2つの修士の学位を取得するための教育プログラムはダブルディグリープログラム（DDP）と呼ば

れ、東京農工大学大学院農学府と外国の大学院研究科との覚書に基づく。従って、DDPへの申請者は、予め外国の大学の大学院への入学が許されている必要がある。

Ⅲ 出願資格及び条件

- (1) 大学推薦による国費外国人留学生：iii～ v ページ参照
- (2) 私費外国人留学生（東京農工大学修士の学位の取得を希望する者）：vi～viiページ参照
- (3) 私費外国人留学生（ダブルディグリープログラムの取得を希望する者）：viii～ixページ参照

(1) 大学推薦による国費外国人留学生

1 対象

大学院レベルの外国人留学生として、新たに海外から留学する者とします。

2 国籍

日本国政府と国交のある国の者とします。ただし、申請時に日本国籍を有する者は、募集の対象となりません。

3 年齢

1982年4月2日以降に出生した者とします。

4 学歴

日本の大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力を有する者とします。なお、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者は、以下に該当する者とします。

1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者。(見込みの者を含む。)

2) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者。(見込みの者を含む。)

5 健康

心身ともに大学における学業に支障のない者とします。

6 語学力

英語能力が十分にある者とします。

7 渡日時期

2017年9月18日～10月7日までの間で大学の指定する期日に渡日してください。

8 その他注意事項

1) 次に掲げる者については資格外とします。採用以降に判明した場合には辞退すること。

①現役軍人又は軍属の資格の者。

②指定の期日までに渡日できない者。

③過去に国費外国人留学生であった者については、終了後採用時まで3年以上の教育研究の経歴がない者。(ただし、帰国後、在籍大学を卒業した日本語・日本文化研修留学生、日韓共同理工系学部留学生及びヤング・リーダーズ・プログラム留学生が研究留学生として応募する場合はこの限りではありません。)

④日本政府(文部科学省)以外の機関(自国政府機関を含む)から奨学金を受給する者。

⑤本奨学金における他大学との重複申請、日本政府(文部科学省)及び(独)日本学生支援機構が実施する留学生を対象とした支援制度と併給する者。(これまで日本政府(文部科学省)及び(独)日本学生支援機構が実施している留学生を対象とした支援制度により採用され、引き続き2017年度10月期の学期以降も在籍予定の者も含む。)

⑥2017年度の10月期開始前から日本在住(又は在住予定)の者。

2) 大学卒業見込みで出願した者で、2017年9月までに卒業できない者は入学を取り消します。

3) 出願資格Ⅲの4にかかる者で大学卒業までに学業年数が16年を満たない場合、事前に審査を受ける必要があるので、下記、2017年1月11日までに本専攻の指導教員予定者に必ず申し出てください。

応募手続

応募者は所属学部長等、有職者は所属長、無業者は出身大学の学部長を通して、下記の書類を2017年1月27日（必着）までに提出してください。

1) 提出先

必ず書留速達で本専攻の指導教員予定者へ郵送してください。また、個人としての応募は受け付けません。

2) 提出書類

- ① 日本政府奨学金留学生申請書（両面印刷）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 正本1部
- ② 専攻分野及び研究計画（両面印刷）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 正本1部
- ③ 健康診断書・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 正本1部
（原則として、書類提出日から遡り、6か月以内に受診したもの。）
- ④ 最終出身大学（学部及び大学院）の卒業（見込）証明書、学位記等証明書・・・・ 正本1部
- ⑤ 最終出身大学（学部及び大学院）の成績証明書（出身大学で発行したもの。）・・ 正本1部
- ⑥ 本国の戸籍謄本又は市民権等の証明書・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 正本1部
- ⑦ 所属大学等の研究科長レベル以上の推薦状・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 正本1部
（東京農工大学学長宛てのもの。原則として、所属大学の専用便せんを使用し、公印を押した
もの。）
- ⑧ 写真（最近6か月以内に撮影したもので4.5×3.5cm、上半身、正面、脱帽、裏面に国籍
及び氏名を記入し申請書所定の場所に添付してください。電子データ可。）・・・・ 1葉
- ⑨ 学位論文概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 正本1部
（学士ないし修士論文の概要（和文もしくは英文600語未満にまとめてください。））
- ⑩ 最終出身大学において学業優秀であることを証明する学業成績資料等・・・・ 正本1部
（例えば、GPA、ABCのクラス分け、具体的な順位（〇人中第〇位）等、最終出身大学における
成績が明確に判る指標など。）
- ⑪ 語学能力、専門能力を客観的に示す資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 正本1部
（例えば、TOEFL、TOEIC、日本留学試験日本語科目、日本語能力試験等の成績表など。）
- ⑫ 研究業績・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 正本1部
- ⑬ パスポートの写し（取得済みの場合のみ）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 写し1部

3) その他注意事項

- i) 申請書類は、すべて日本語又は英語により、出来るだけタイプを用いて、A4判両面印刷に統一して作成してください。（その他の言語により作成する場合は、日本語もしくは英語による訳文を添付してください。）
- ii) 提出書類は原則として返却しません。
- iii) 上記申請書がすべて完全かつ正確に記載されていない場合、付属書類が完全に揃っていない場合、又は提出期限が過ぎた場合は受理しません。
- iv) 提出書類及びその様式は変更することがあります。

4) 選考及び特別コースの目的

- i) 東京農工大学から推薦された国費外国人留学生候補者を、文部科学省が審査のうえ、奨学金留学生としての採用を決定し、東京農工大学に通知します。
- ii) 合格通知は、文部科学省の通知に基づき、本専攻の指導教員予定者から本人に7月頃に通知

します。

- iii) 授業及び研究指導は主として英語により行い、2年間で修士（農学）または修士（学術）を修得させることを目的とし、在籍身分は正規の大学院生とします。

5) 奨学金

奨学金支給期間は2017年10月からの2年間です。また、2017年度の奨学金は未定であるため、参考として2016年度の奨学金月額を以下のとおり示します。（なお、予算、物価等の状況により各年度で月額は変更を含め見直されます。）

2016年度実績 月額144,000円

ただし、大学を休学又は長期に欠席した場合、奨学金は支給されません。

なお、次の場合には、原則として奨学金の支給を取りやめます。また、これらに該当するにもかかわらず奨学金を受給した場合、該当する期間に係る奨学金の返納を命じることがあります。

- i) 申請書類に虚偽の記載があることが判明したとき。
- ii) 文部科学大臣への誓約事項に違反したとき。
- iii) 大学において退学等の懲戒処分を受けたとき、あるいは除籍となったとき。
- iv) ④学業成績等不良や停学等により標準修業年限内での修了が不可能であることが確定したとき。
- v) 後当該大学を退学したとき又は他の大学院に転学したとき。
- vi) 入管法別表第一の四に定める「留学」の在留資格が他の在留資格に変更になったとき。
- vii) 他の奨学金（使途が研究費として特定されているものを除きます。）の支給を受けたとき。

6) 旅費

- i) 渡日旅費について、渡日する留学生の居住地最寄りの国際空港から成田国際空港又は受入大学が通常の経路で使用する国際空港までの下級航空券を交付します。なお、渡日する留学生の居住地から最寄りの国際空港までの旅費、空港使用料、空港税、渡航に要する特別税、日本国内の旅費等は留学生の自己負担とします。（「留学生の居住地」は原則として申請書に記載された現住所とします。）また、国籍国以外からの航空券は支給しません。
- ii) 帰国旅費について、奨学金支給期間終了月内に帰国する留学生については、本人の申請に基づき、成田国際空港又は受入大学が通常の経路で使用する国際空港から当該留学生が帰着する場所の最寄りの国際空港までの下級航空券を交付します。
- iii) 渡日及び帰国の際の保険料は自己負担とします。

7) 入学時に要する経費

- i) 入学検定料、入学料、授業料は徴収しません。
- ii) 学生教育研究災害傷害保険制度は、学生の正課および課外活動中における不慮の災害事故により身体に傷害を被った場合の補償制度であり、新入生は全員加入してください。保険料は、2年間分で1,750円です。
- iii) 学生賠償責任保険制度は、学生の正課、学校行事およびその往復中で、他人にけがをさせたり、他人の財物を損壊した場合の補償制度であり、新入生は学生教育研究災害保険と共に全員加入してください。保険料は2年間で2,480円です。また、別途、消費生活協同組合への加入料の5,000円が必要となりますが、修了時に返金します。

※なお、保険料、加入料は変更になる場合があります。

(2) 私費外国人留学生（東京農工大学修士の学位の取得を希望する者）

1 対象

大学院レベルの外国人留学生として、海外から留学する者及び在日の者。

2 国籍

国籍は問いません。

3 年齢

年齢は問いません。

4 学歴

日本の大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力を有する者とします。なお、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者は、以下に該当する者とします。

- 1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者。（見込みの者を含む。）
- 2) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者。（見込みの者を含む。）

5 健康

心身ともに大学における学業に支障のない者とします。

6 語学力

英語能力が十分にある者とします。

7 渡日時期

2017年9月18日～10月7日までの間で大学の指定する期日に渡日してください。

8 その他注意事項

- 1) 大学卒業見込みで出願した者で、2017年9月までに卒業できない者は入学を取り消します
- 2) 出願資格Ⅲの4にかかる者で大学卒業までに学業年数が16年を満たさない場合、事前に審査を受ける必要があるので、2017年2月8日までに本専攻の指導教員予定者に必ず申し出て下さい。

応募手続

応募者は所属学部長等、有職者は所属長、無業者は出身大学の学部長を通して、下記の書類を2017年3月24日（必着）までに提出してください。

（すべての応募者はあらかじめ国際環境農学専攻の教員と連絡を取り合い、受入許諾を受けてから出願してください。）

1) 提出先

必ず書留速達で本専攻の指導教員予定者へ郵送してください。また、個人としての応募は受け付けません。

2) 提出書類

- ① 2017年度東京農工大学大学院農学府修士課程特別コース入学申請書（両面印刷）・正本1部
- ② 専攻分野及び研究計画（両面印刷）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 正本1部
- ③ 健康診断書・・ 正本1部

(原則として、書類提出日から遡り、6か月以内に受診したもの。)

- ④ 最終出身大学(学部または大学院)の卒業証明書または卒業見込証明書・成績証明書・学位記等証明書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 正本1部
- ⑤ 本国の戸籍謄本又は市民権等の証明書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 正本1部
- ⑥ 所属大学等の研究科長レベル以上の推薦状・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 正本1部
(東京農工大学学長宛てのもの。原則として所属大学の専用便せんを使用し公印を押したもの)
- ⑦ 写真(最近6か月以内に撮影したもので4.5×3.5cm、上半身、正面、脱帽、裏面に国籍及び氏名を記入し申請書所定の場所に添付してください。電子データ可。)・・・・・・ 1葉
- ⑧ 学位論文概要等・・ 正本1部
(学士ないし修士論文の概要(和文もしくは英文600語未満にまとめてください。))
- ⑨ パスポートの写し(取得済みの場合のみ)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 写し1部
- ⑩ 入学検定料30,000円(本学所定の入学検定料払込用紙により支払ってください。
なお、海外の応募者は指導教員予定者の指示に従ってください。)

3) その他注意事項

- i) 申請書類は、すべて日本語又は英語により、出来るだけタイプを用いて、A4判両面印刷に統一して作成してください。(その他の言語により作成する場合は、日本語もしくは英語による訳文を添付してください。)
- ii) 提出書類は原則として返却しません。
- iii) 上記申請書がすべて完全かつ正確に記載されていない場合、付属書類が完全に揃っていない場合、又は提出期限が過ぎた場合は受理しません。
- iv) 提出書類及びその様式は変更することがあります。
- v) 入学検定料払込用紙は、事前に府中地区事務部学生支援室教務第二係あてにご請求下さい。払込み後、「入学検定料払込受付証明書【大学提出用】」を出願書類に同封してください。

4) 選考及び特別コースの目的

- i) 選考は、提出された『IV応募手続き』の書類により審査します。
- ii) 合格は、東京農工大学大学院農学府教授会で決定され、合格通知は、2017年4月下旬までに、希望する本専攻の指導教員から本人に通知します。
- iii) 授業及び研究指導は主として英語により行い、2年間で修士(農学)または修士(学術)を取得させることを目的とし、在籍身分は正規の大学院生とします。

5) 入学時に要する経費

- i) 入学料282,000円
- ii) 授業料後期分(10月~3月)267,900円(年額535,800円)
(入学料及び授業料は改定されることがあります。なお、在学中に授業料改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。)
- iii) 学生教育研究災害傷害保険制度は、学生の正課および課外活動中における不慮の災害事故によって身体に傷害を被った場合の補償制度であり、新入生は全員加入してください。保険料は、2年間分で1,750円です。
- iv) 学生賠償責任保険制度は、学生の正課、学校行事およびその往復中で、他人にけがをさせたり、他人の財物を損壊した場合の補償制度であり、新入生は学生教育研究災害保険と共に全員加入してください。保険料は2年間2,480円です。また、別途、消費生活協同組合への加入料の5,000円が必要となりますが、修了時に返金します。
※なお、保険料、加入料は変更になる場合があります。

(3) 私費外国人留学生（ダブルディグリープログラムの取得を希望する者）

1 対象

私費外国人留学生（ダブルディグリープログラムの取得を希望する者）においては、東京農工大学大学院農学府と外国の大学院研究科とのダブルディグリープログラムの覚書に基づく協定校において、既に大学院への進学が認められている者。

より詳細な出願条件と課程に関する情報を記載したダブルディグリープログラムに関するウェブ・ページを参照してください。

2 国籍

日本の国籍を有しない者。

3 年齢

年齢は問いません。

4 学歴

日本の大学を卒業した者又はこれと同等以上の学力を有する者としてします。なお、日本の大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者は、以下に該当する者としてします。

- 1) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者。（見込みの者を含む。）
- 2) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者。（見込みの者を含む。）
- 3) 平成29年3月31日現在において、外国で学校教育における15年の課程を修了し、本学府が所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者。

5 健康

心身ともに大学における学業に支障のない者としてします。

6 語学力

英語能力が十分にある者としてします。

7 渡日時期

大学の指定する期日に渡日してください。

より詳細な出願条件と課程に関する情報を記載したダブルディグリープログラムに関するウェブ・ページを参照してください

8 その他注意事項

- 1) 大学卒業見込みで出願した者で、2017年9月までに卒業できない者は入学を取り消します。
- 2) 出願資格Ⅲの4にかかる者で大学卒業までに学業年数が16年を満たない場合、事前に審査を受ける必要があるため、2017年2月5日までに本専攻の指導教員予定者に必ず申し出てください。

応募手続

応募者は、下記の書類を2017年7月1日から2017年8月25日（必着）までに所属学部長等を通して、希望する本専攻の指導教員へ提出してください。

（すべての応募者はあらかじめ希望する本専攻指導教員と連絡を取り合い、受入許諾を受けてから出願してください。）

1) 提出先

必ず書留速達で希望する本専攻の指導教員へ郵送してください。また、個人としての応募は受け付けません。

2) 提出書類

- ① 2017年度東京農工大学大学院農学府修士課程特別コース入学申請書（両面印刷）・正本1部
- ② 専攻分野及び研究計画（両面印刷）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・正本1部
- ③ 健康診断書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・正本1部
（原則として、書類提出日から遡り、6か月以内に受診したもの。）
- ④ 最終出身大学(学部または大学院)の卒業証明書または卒業見込証明書・成績証明書・学位記等証明書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・正本1部
- ⑤ 本国の戸籍謄本又は市民権等の証明書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・正本1部
- ⑥ 所属大学等の研究科長レベル以上の推薦状・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・正本1部
（東京農工大学学長宛てのもの。原則として、所属大学の専用便せんを使用し、公印を押したもの。）
- ⑦ 写真（最近6か月以内に撮影したもので4.5×3.5cm、上半身、正面、脱帽、裏面に国籍及び氏名を記入し申請書所定の場所に添付してください。電子データ可。）・・・・・・1葉
- ⑧ 学位論文概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・正本1部
（学士ないし修士論文の概要（和文もしくは英文600語未満にまとめてください。））
- ⑨ パスポートの写し（取得済みの場合のみ）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・写し1部
- ⑩ 単位修得計画表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・正本1部
- ⑪ TOEFL、IELTS試験のいずれかのスコアシート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・正本1部

3) その他注意事項

- i) 申請書類は、すべて日本語又は英語により、出来るだけタイプを用いて、A4判両面印刷に統一して作成してください。
- ii) 提出書類は原則として返却しません。
- iii) 上記申請書がすべて完全かつ正確に記載されていない場合、付属書類が完全に揃っていない場合、又は提出期限が過ぎた場合は受理しません。
- iv) 提出書類及びその様式は変更することがあります。

4) 選考及び特別コースの目的

- i) 選考は、提出された『IV応募手続き』の書類により審査します。
- ii) 合格は、東京農工大学大学院農学府教授会で決定され、合格通知は、2017年9月下旬までに、希望する本専攻の指導教員から本人に通知します。
- iii) 授業及び研究指導は主として英語により行い、2年間で修士（農学）または修士（学術）を取得させることを目的とし、在籍身分は正規の大学院生とします。

5) 入学時に要する経費

- i) 学生教育研究災害傷害保険制度は、学生の正課および課外活動中における不慮の災害事故によって身体に傷害を被った場合の補償制度であり、新入生は全員加入してください。
保険料は、2年間分で1,750円です。
- ii) 学生賠償責任保険制度は、学生の正課、学校行事およびその往復中で、他人にけがをさせたり、他人の財物を損壊した場合の補償制度であり、新入生は学生教育研究災害保険と共に全員加入してください。保険料は2年間で2,480円です。また、別途、消費生活協同組合への加入料の5,000円が必要となりますが、修了時に返金します。
※なお、保険料、加入料は変更になる場合があります。

IV 参考事項

- 1 留学生は渡日に先立ち、日本の風土、習慣、気候、大学の状況について、あらかじめできるだけ研究しておいてください。また、授業以外の日常生活は日本語での生活になることについて十分理解しておかなければなりません。
- 2 大学案内、研究、教育内容等については、別冊「大学案内」もしくはホームページを参考してください。（ホームページ <http://web.tuat.ac.jp/~ieas/>）
- 3 出願時に入手した個人情報は、本学プライバシーポリシーに則って使用し、それ以外の目的には使用しません。
- 4 その他、本募集要項に関する問い合わせは、文書により行ってください。

【問い合わせ先】

〒183-8509

日本国東京都府中市幸町3-5-8

東京農工大学大学院農学府 府中地区学生支援室教務第二係

FAX: (+81) 42-367-5887

APPLICATION FORM

JAPANESE GOVERNMENT (MEXT) SCHOLARSHIP FOR 2017

日本政府（文部科学省）奨学金留学生申請書

Research Students（研究留学生）

INSTRUCTIONS（記入上の注意）

- 1. Type application, if possible, or write neatly by hand in block letters. (明瞭に記入すること。)
 - 2. Use Arabic numerals. (数字は算用数字を用いること。)
 - 3. Write years in the Anno Domini system. (年号はすべて西暦とすること。)
 - 4. Write proper nouns in full without abbreviation. (固有名詞はすべて正式な名称とし、一切省略しないこと。)
- ※ Personal data entered in this application will only be used for scholarship selection purposes, and contact information such as email addresses will only be used to create academic networks after the student returns home and by the Japanese government to send out information when needed.

(本申請書に記載された個人情報については、本奨学金の選考のために使用するほかは、特に email アドレス等の連絡先については、帰国後における関係者のネットワークを作ること及び必要に応じ日本政府より各種情報を送信する以外には使用しない。)

1-1) Name in full, in your native language (姓名(自国語))

_____ , _____

(Family name/Surname) (Given name) (Middle name)

1-2) In Roman capital letters (ローマ字)

_____ , _____

(Family name/Surname) (Given name) (Middle name)

※Please write your name exactly as it appears in your passport. (綴りはパスポートの表記と同一にすること)

2-1) Nationality (国籍)

2-2) Possession of Japanese nationality (日本国籍を有する者)

Yes, I have (はい) No, I don't have (いいえ)

3) Sex (性別)

Male(男) Female(女)

4) Marital Status (配偶者の有無)

Single(未婚) Married(既婚)

5) Date of birth and Age as of April 1, 2017 (生年月日及び2017年4月1日現在の年齢)

19

Year(年) Month(月) Day(日) Age(年齢)(as of April 1, 2017)(年齢2017年4月1日現在)

6) Present address, telephone / facsimile number, and E-mail address (現住所及び電話番号、ファックス番号、E-mail アドレス)

Current address (現住所): _____

Address at the time of leaving your country (渡日時の住所): _____

Telephone/facsimile number (電話番号/FAX 番号): _____

Email address: _____

* If possible, write an E-mail address that can be used continuously before, during and after you stay in Japan. (可能な限り、渡日前～日本留学中～帰国後にわたり使い続けることが予想される E-mail アドレスを記入すること。)

7) Field of specialization studied in the past (Be as detailed and specific as possible.)

(過去に専攻した専門分野(できるだけ具体的に詳細に書くこと。))

Paste your photograph or digital image taken within the past 6 months. Write your name and nationality in block letters on the back of the photo.

(photo size: 4.5cm x 3.5cm)
(写真(4.5cm x 3.5cm))

8) Academic background (学歴)

	Name and Address of School (学校名及び所在地)	Year and Month of Entrance and Completion (入学及び卒業年月)	Duration of Attendances (修学年数)	Diploma or Degree awarded, Major subject, Skipper years/levels (学位・資格、専攻科目、飛び級の状況)
Primary Education (初等教育) Elementary School (小学校)	Name (学校名) Location (所在地)	From (入学) To (卒業)	years (年) and months (月)	
Secondary Education (中等教育) Middle School (中学)	Name (学校名) Location (所在地)	From (入学) To (卒業)	years (年) and months (月)	
High School (高校)	Name (学校名) Location (所在地)	From (入学) To (卒業)	years (年) and months (月)	
Tertiary Education (高等教育) Undergraduate (大学)	Name (学校名) Location (所在地)	From (入学) To (卒業)	years (年) and months (月)	*-1
Graduate (大学院)	Name (学校名) Location (所在地)	From (入学) To (卒業)	years (年) and months (月)	
Total years of schooling mentioned above (以上を通算した全学校教育修学年数) As of April 1, 2017 (2017年4月1日現在)			_____ Years and _____ months (年) (月)	

- Notes: 1. Exclude kindergarten education and nursery school education. (幼稚園・保育所教育は含まれない。)
2. Preparatory education for university admission is included in secondary education. (いわゆる「大学予備教育」は中等教育に含まれる。)
3. If the applicant has passed the university entrance qualification examinations, indicate this in the column with “*-1.” (「大学入学資格試験」に合格している場合には、その旨*-1 欄に記入すること。)
4. Any school years or levels skipped should be indicated in the fourth column (Diploma or Degree Awarded, Major Subject, Skipped Years/Levels). (Example: Graduated high school in 2 years.) (いわゆる「飛び級」をしている場合には、その旨を該当する教育課程の「学位・資格・専攻科目・飛び級の状況」欄に記入すること。(例) 高校3年次を飛び級により短期卒業)
5. If you attended multiple schools at the same level of education due to moving house or readmission to university, then write the schools in the same column and include the number of years of study and current status for each school. (住居の移転や大学の再入学等を理由に、同教育課程で複数の学校に在籍していた場合は、同じ欄に複数の学校の在籍を記載し、すべての修学状況を修学年数に含めること。)
6. Calculate and write the total number of years studied based on duration as a student. (including extended leave such as summer vacation) (修学年数合計は在籍期間を算出し、記入すること。(長期休暇も含める))
7. You may use a separate piece of paper if the above space is insufficient. In such a case, please stipulate that the information is on a separate page. (上記に書ききれない場合は、別紙に記入することも可能。しかしその場合は、別紙に記入する旨を上記学歴欄に明記すること。)

9) If you are applying for other scholarships, please state the name of the sponsor, scholarship period, scholarship amount, etc.

(もし他の奨学金に応募している場合は、その名前、期間、金額等を記すこと。)

10) Past awarded record (過去の国費奨学金受給歴)

Have you been awarded a Japanese Government (MEXT) Scholarship in the past? Please check i) or ii) below. If so, please specify the period, the name of the university, etc. (過去に国費外国人留学生に採用されたことがあるか。下記の該当するものにチェックを付けること。あるならば、その期間・受入大学名等を記入のこと。)

i) Yes, I have. (ある)

Period: _____ Type: _____ University: _____

ii) No, I have not. (ない)

11-1) Have you ever written a papers (including graduation theses)? (過去に論文(卒業論文を含む。)を作成したことがあるか)

Yes, I have. (ある) No, I have not. (ない)

11-2) State the titles or subjects of books and papers (including graduation theses) authored by applicant, if any, with the name, address of publisher and the date of publication. (著書、論文(卒業論文を含む。)があればその題名、出版社名、出版年月日、出版場所を記入すること。)

12-1) Currently have a job? (現職の有無)

Yes, I have (はい) No, I don't have (いいえ)

12-2) If you have a job, please fill in employer's name (もし現職がある場合は勤務先名を記入すること。)

12-3) Employment record: Begin with the most recent employment and exclude part-time work. (職歴: アルバイトは除く。)

Name and location of organization (勤務先及び所在地)	Period of employment (勤務期間)	Position (役職名)	Type of work (職務内容)
	From To		
	From To		

13-1) Japanese language proficiency: Evaluate your ability and fill in with an X where appropriate in the blanks.

(日本語能力を自己評価のうえ、該当欄に×印を記入すること。)

	Excellent (優)	Good (良)	Fair (可)	Poor (不可)
Reading (読む能力)				
Writing (書く能力)				
Speaking (話す能力)				
Listening (聴く能力)				

※If you have taken the Japanese Language Proficiency Test, specify the level you acquired. [] Level

(日本語能力試験の級取得者は取得級を記載)

13-2) Foreign language proficiency: Evaluate your ability and fill in with an X where appropriate in the blanks.

(外国語能力を自己評価のうえ、該当欄に×印を記入すること。)

	Excellent (優)	Good (良)	Fair (可)	Poor (不可)
English (英語)				
French (仏語)				
German (独語)				
Spanish (西語)				
Others((その他)				

※Specify the test results for any English proficiency examinations you may have taken. TOEFL[]points IELTS[]points PTE Academic[]points
Others()()points (英語能力を示す指標があれば点数を記載)

14) Accompanying Dependents (Provide the following information if you plan to bring any family members to Japan.)

同伴家族欄 (渡日する場合、同伴予定の家族がいる場合に記入すること。)

All expenses incurred by the presence of dependents must be borne by the grantee. He/She is advised to take into consideration the various difficulties and great expense that will be involved in finding living quarters for them. Therefore, those who want to accompany their families are well advised to come alone first and let them come after suitable accommodation has been found.

(注) なお、同伴者に必要な経費はすべて採用者の負担であるが、家族用の宿舎を見つけることは相当困難であり賃貸料も非常に割高になるのであらかじめ承知しておくこと。このため、採用者はまず単身で来日し、適当な宿舎を見つけた後、家族を呼び寄せること。

Name (氏名)	Relationship (続柄)	Age (年齢)

15) Person to be notified in applicant's home country in case of emergency:

(緊急の際の母国の連絡先)

i) Name in full:

(氏名) _____

ii) Address, telephone/facsimile number, and E-mail address

(住所:電話番号、ファックス番号及び E-mail アドレスを記入のこと。)

Present address(現住所)

Telephone/facsimile number(電話番号/FAX 番号)

E-mail address

iii) Occupation:

(職業) _____

iv) Relationship to applicant:

(本人との関係) _____

16) Visits or stays in Japan List from your most recent visits. (日本への渡航及び滞在記録)

Date (年月日)	Purpose (渡航目的)
From To	
From To	

(I understand and accept all the matters stated in the Application Guidelines for Japanese Government (MONBUKAGAKUSHO:MEXT) Scholarship for 2017, and hereby apply for this scholarship.)

(私は 2017 年度日本政府(文部科学省)奨学金留学生募集要項に記載されている事項をすべて了解して申請します。)

Date of application:

(申請年月日)

Applicant's signature:

(申請者署名)

Applicant's name

(in Roman capitals letters):

(申請者氏名)

2017年度東京農工大学大学院農学府修士課程特別コース入学申請書
(私費外国人留学生)

GRADUATE PROGRAM IN INTERNATIONAL ENVIRONMENTAL AND AGRICULTURAL SCIENCE,
GRADUATE SCHOOL OF AGRICULTURE,
TOKYO UNIVERSITY OF AGRICULTURE AND TECHNOLOGY
—SPECIAL COURSE FOR INTERNATIONAL STUDENTS— in 2017 ACADEMIC YEAR
(PRIVATELY FINANCED APPLICANTS)

INSTRUCTIONS (記入上の注意)

1. The application should be typed if possible, or neatly handwritten in block letters. (明瞭に記入すること。)
2. Numbers should be in Arabic numerals. (数字は算用数字を用いること。)
3. Years should be written using the Anno Domini system. (年号はすべて西暦とすること。)
4. Proper nouns should be written in full and not abbreviated. (固有名詞はすべて正式な名称とし、一切省略しないこと。)

* Personal data entered in this application will only be used for admission selection purposes, and contact information such as e-mail addresses will only be used for forming related human networks after the student returns home and for sending of information by our university.)

(本申請書に記載された個人情報については、本学入学資格の選考のために使用するほかは、特に E-mail アドレス等の連絡先については、帰国後における関係者のネットワークを作ること及び必要に応じ本学より各種情報を送信する以外には使用しない。)

1. Name in full in native language _____ (Sex)
(姓名 (自国語)) (Surname), (Given name) (Middle name) Male (男)
 Female (女)
- In Roman block capitals _____ (Marital Status)
(ローマ字) (Surname), (Given name) (Middle name) Single (未婚)
(Please write your name exactly as it appears in your passport.) (綴りはパスポートの表記と同一にすること) Married (既婚)

- 2-1. Nationality (国籍) _____ 2-2. Japanese nationality (日本国籍を有する者)
 Yes, I have (はい)
 No, I don't have it. (いいえ)

3. Date of birth and age as of April 1, 2017 (生年月日及び2017年4月1日現在の年齢)
- _____, 19 _____ Age
Month (月) Day (日) Year (年) (年齢)

4. Present status with the name of the university attended or employer
(現職 (在学大学名又は勤務先名まで記入すること。))

Paste a passport sized photograph
or digital image taken within the
past 6 months. Write your name
and nationality in block letters on
the back of the photo.
(4.5cm×3.5cm photo)
(写真 (4.5cm×3.5cm))

5. Present address, telephone/facsimile number, and E-mail address
(現住所及び電話番号、FAX 番号及び E-mail アドレス)

現住所 (Present address) :

電話番号/FAX 番号 (Telephone/facsimile number) :

E-mail address:

※If possible, write an email address that can be used continuously before, during and after your stay in Japan.

(可能な限り、渡日前～日本留学中～帰国後にわたり使い続けることが予想される E-mail アドレスを記入すること。)

6. Field of specialization studied in the past (Be as detailed and specific as possible.)
(過去に専攻した専門分野 (できるだけ具体的に詳細に書くこと。))

7. Academic Background: (学歴)

	Name and Address of School (学校名及び所在地)	Year and Month of Entrance and Completion (入学及び卒業年月)	Duration of Attendance (修学年数)	Diploma or Degree Awarded, Major Subject, Skipped Years/Levels (学位・資格・専攻科目・飛び級の状況、他に特記すべき事項)
Primary Education (初等教育) Elementary School (小学校)	Name (学校名) Location (所在地)	From (入学) To (卒業)	years (年) and months (月)	
Secondary Education (中等教育) Middle School (中学)	Name (学校名) Location (所在地)	From (入学) To (卒業)	years (年) and months (月)	
High School (高校)	Name (学校名) Location (所在地)	From (入学) To (卒業)	years (年) and months (月)	*-1
Tertiary Education (高等教育) Undergraduate Level (大学)	Name (学校名) Location (所在地)	From (入学) To (卒業)	years (年) and months (月)	
Graduate Level (大学院)	Name (学校名) Location (所在地)	From (入学) To (卒業)	years (年) and months (月)	
Total number of years of the aforementioned schooling (以上を通算した全学校教育修学年数) *as of April 1, 2017 (2017年4月1日現在)			years (年)	

Notes:

- Exclude kindergarten education and nursery school education. (幼稚園・保育所教育は含まれない。)
- Preparatory education for university admission is included in secondary education. (いわゆる「大学予備教育」は中等教育に含まれる。)
- If the applicant has passed the university entrance qualification examinations, indicate this in the column with “*-1.”
(「大学入学資格試験」に合格している場合には、その旨*-1欄に記入すること。)
- Any school years or levels skipped should be indicated in the fourth column (Diploma or Degree Awarded, Major Subject, Skipped Years/Levels).
(Example: Graduated high school in 2 years.) (いわゆる「飛び級」をしている場合には、その旨を該当する教育課程の「学位・資格・専攻科目・飛び級の状況」欄に記入すること。(例) 高校3年次を飛び級により短期卒業)
- If you attended multiple schools at the same level of education due to moving house or readmission to university, then write the schools in the same column and include the number of years of study and current status for each school. (住居の移転や大学の再入学等を理由に、同教育課程で複数の学校に在籍していた場合は、同じ欄に複数の学校の在籍を記載し、すべての修学状況を修学年数に含めること。)
- Calculate and write the total number of years studied based on duration as a student. (including extended leave such as summer vacation)
(修学年数合計は在籍期間を算出し、記入すること。(長期休暇も含める))

7. You may use a separate piece of paper if the above space is insufficient. In such a case, please stipulate that the information is on a separate page.
 (上記に書ききれない場合は、別紙に記入することも可能。しかしその場合は、別紙に記入する旨を上記学歴欄に明記すること。)

8. State the titles or subjects of books or papers (including graduation thesis authored by the applicant), if any, with the name and address of the publisher and the date of publication. (著書, 論文(卒業論文を含む。))があればその題名, 出版社名, 出版年月日, 出版場所を記すこと。)

9. Employment Record: Begin with the most recent employment, if applicable. (職歴)

Name and address of organization (勤務先及び所在地)	Period of employment (勤務期間)	Position (役職名)	Type of work (職務内容)
	From To		
	From To		

10. Japanese language proficiency: Evaluate your level and insert an X where appropriate in the following blank space.
 (日本語能力を自己評価のうえ, 該当欄に×印を記入すること。)

	Excellent (優)	Good (良)	Fair (可)	Poor (不可)
Reading (読む能力)				
Writing (書く能力)				
Speaking (話す能力)				

11. Language ability: Evaluate your level and insert an X where appropriate in the following blank space.
 (語学力を自己評価のうえ, 該当欄に×印を記入すること。)

	Excellent (優)	Good (良)	Fair (可)	Poor (不可)
English (英語)				
French (仏語)				
German (独語)				
Spanish (西語)				

12. Person to be notified in applicant's home country in case of emergency (緊急の際の母国の連絡先):

i) Name in full:

(氏名) _____

ii) Address with telephone/facsimile number, and email address. (住所: 電話番号, ファックス番号及び E-mail アドレスを記入のこと。)

Present Address (現住所):

Telephone/facsimile number (電話番号/FAX 番号):

E-mail address:

iii) Occupation:

(職業) _____

iv) Relationship to applicant:

(本人との関係) _____

13. Immigration Records to Japan (日本への渡航記録)

Date (日付)	Purpose (渡航目的)
From To	
From To	

Date of application:

(申請年月日)

Applicant's signature:

(申請者署名)

Applicant's name

(in Roman capital letters):

(申請者氏名)

(別紙)

専攻分野及び研究計画

Field of Study and Study Program

Full name in native language _____,
(姓名 (自国語)) (Family name) (First name) (Middle name)

Nationality _____
(国 籍)

Proposed study program in Japan (State the outline of your major field of study on this side and the details of your study program on the backside of this sheet in concreteness. This section will be used as one of the most important references for selection. Statement must be typewritten or written in block letters. Additional sheets of paper may be attached if necessary.)

(日本での研究計画；この研究計画は、選考の重要な参考となるので、表面に専攻分野の概要を、裏面に研究計画の詳細を具体的に記入すること。記入はタイプ又は楷書によるものとし、必要な場合は別紙を追加してもよい。)

If you have Japanese language ability, write in Japanese.

(相当の日本語能力を有する者は、日本語により記入すること。)

1 Field of study (専攻分野)

2 Study program in japan in detail and concreteness (研究計画：詳細かつ具体的に記入すること。)

健康診断書

CERTIFICATE OF HEALTH (to be completed by the examining physician)

日本語又は英語により明瞭に記載すること。 Please fill out (PRINT/TYPE) in Japanese or English.

氏名 Name: _____, _____, _____
Family name, First name Middle name
男 Male 生年月日 Date of Birth: _____
女 Female

1. 身体検査 Physical Examination

- (1) 身長 Height: _____ cm 体重 Weight: _____ kg
- (2) 血圧 Blood pressure: _____ ~ _____ mm/Hg 脈拍 Pulse: 整 Regular 不整 Irregular
血液型 Blood Type: A B O AB Rh: + -
- (3) 視力 Eyesight:
裸眼 Without glasses (R) _____ (L) _____ 矯正 With glasses or contact lenses (R) _____ (L) _____
色覚異常の有無 Color blindness: 正常 Normal 異常 Impaired
- (4) 聴力 Hearing: 正常 Normal 低下 Impaired 言語 Speech: 正常 Normal 異常 Impaired

2. 申請者の胸部について、聴診とX線検査の結果を記入してください。X線検査の日付も記入すること（6ヶ月以上前の検査は無効。）
Please describe the results of physical and X-ray examination of the applicant.
(X-rays taken more than six months prior to the certification are NOT valid.)



肺 Lungs: 正常 Normal 異常 Impaired

心臓肥大 Cardiomegaly: 正常 Normal 異常 Impaired

← Date: _____

異常がある場合 If impaired

Film No. _____

心電図 Electrocardiograph: 正常 Normal 異常 Impaired

Describe the condition of applicant's lungs: _____

3. 現在治療中の病気 Disease currently being treated: No Yes (Disease _____)

4. 既往症 Past history (いずれも該当しない場合は、“なし”にチェックすること。)
Please indicate applicant's past history with No or Yes and fill in the date of recovery.
(If the applicant has not contracted any of the disease, please check “None”.)

Tuberculosis No Yes(. . .), Malaria No Yes(. . .), Other communicable disease No Yes(. . .)

Epilepsy No Yes(. . .), Kidney disease No Yes(. . .), Heart disease No Yes(. . .)

Diabetes No Yes(. . .), Drug allergy No Yes(. . .), Psychosis No Yes(. . .)

Functional disorder in extremities No Yes (. . .)

なしNone

5. 検査 Laboratory tests

検尿 Urinalysis: 尿糖 glucose (), 尿蛋白 protein (), 尿潜血 occult blood ()

赤沈 ESR: _____ mm/hr, 白血球数 WBC count: _____ / μ L, Hemoglobin: _____ g/dL, 貧血 Anemia: No Yes

GPT (ALT): _____ IU/L

6. 診断医の印象を述べて下さい。(問題がない場合も、その旨ご記入ください。)

Please give your impression of the applicant's health.

(If you do not have a particular opinion, please write as such.)

7. 志願者の既往歴、診察・検査の結果から判断して、現在の健康の状況は十分に留学に耐えうるものと思われますか?

In view of the applicant's history and the above findings,

is it your observation that his/her health status is adequate to pursue studies in Japan?

Yes No

日付 Date: _____

署名 Signature: _____

医師氏名 Physician's Name in Print: _____

検査施設名 Office/Institution: _____

所在地 Address: _____

【特別コース入学検定料払込用紙の請求方法について】

- ※ 検定料の払込みは、出願期間内に行ってください。
- ※ 海外の応募者は指導教員予定者の指示に従ってください。

○配付時期

窓口：平成28年12月27日（火）～ 平成29年3月24日（金）
（土日、祝日を除く9：00～17：00まで）

郵送：平成28年12月27日（火）～ 平成29年3月24日（金）必着に限る

○配付・請求場所

〒183-8509

東京都府中市幸町3-5-8

東京農工大学 府中地区事務部 学生支援室教務2係

TEL：042-367-5659（土日、祝日を除く9：00～17：00まで）

○配付方法

●窓口による場合

府中地区事務部 学生支援室教務2係に直接お越してください。

窓口で「特別コース入学検定料払込用紙請求」と伝えてください。

●郵送による場合（日本国内からの請求に限る）

362円分の切手をはった定型封筒（長形3号：12cm×23.5cm）に貴方の住所・氏名を記入した返信用封筒を【配付・請求場所】に送ってください。

請求用の封筒表面には、かならず「10月コース入学検定料払込用紙請求」と請求先住所の横に朱書きで明記してください。

裏面には、貴方の氏名・電話番号を記入してください。